

## プログラム

12:10 ~ 12:15 開会挨拶

浅沼 宏 (会長：慶應義塾大学 泌尿器科)

12:15 ~ 12:55 一般演題-1【症例報告】

座長：家後理枝 (東京女子医科大学 泌尿器科)

1. 両側VURに対する治療に難渋した18トリソミーの1例  
松山聡子 (大阪母子医療センター 泌尿器科)
2. 尿排泄障害を伴う高度VURの2乳児症例の経験  
鯉川弥須宏 (福岡市立こども病院 泌尿器科)
3. 膀胱尿管逆流を生じる尿管吻合術により難治性尿路感染を制御し得た水腎水尿管の1例  
林 千裕 (神奈川県立こども医療センター 泌尿器科)
4. 片側性下肢リンパ浮腫を合併したCAKUTの1例  
杉本圭相 (近畿大学 小児科)
5. 両側先天性水腎症の原因として膀胱内腫瘤性病変が考えられた新生児男児例  
原 太一 (順天堂浦安病院 小児科)

12:55 ~ 13:45 小児超音波検査診断セミナー

「超音波検査で先天性腎尿路異常はどこまで診断できるか」

演者 浅井宣美 (茨城県立こども病院 臨床検査部)

座長 佐藤裕之 (都立小児総合医療センター 泌尿器科)

協賛 キヤノンメディカルシステムズ株式会社

13:45 ~ 14:25 一般演題-2【尿路感染症・CAKUT】

座長：永井琢人 (愛知医科大学 小児腎臓科)

6. 乳児有熱性尿路感染症罹患後の精査において Ultrasonography oriented approachは Top down approachより良い方法である  
川合志奈 (自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児泌尿器科)
7. 小児尿路感染症患者における急性巣状細菌性腎炎 (AFBN) の早期診断の必要性  
松永 遼 (久留米大学 小児科)

**8. 小児原発性膀胱尿管逆流における予防内服終了後の有熱性尿路感染症の危険因子の検討**  
守屋仁彦 (北海道大学 腎泌尿器外科)

**9. 重複腎盂尿管に合併する膀胱尿管逆流15例の臨床的検討**  
江浦瑠美子 (国立成育医療研究センター 泌尿器科)

**10. 膀胱尿管逆流を伴った後部尿道弁と前部尿道弁の臨床的検討**  
武中良大 (兵庫県立こども病院 泌尿器科)

14:25 ~ 14:35 ブレーク

14:35 ~ 14:50 総会

14:50 ~ 15:35 一般演題-3 【外科的治療・長期予後】

座長：守屋仁彦 (北海道大学 腎泌尿器外科)

**11. VURの手術適応について異なる選択をしたCKDの3例**  
田中一樹 (あいち小児保健医療総合センター 腎臓科)

**12. 尿路感染症を契機に膀胱尿管逆流と後部尿道弁を認めた男児に対する弁切開術の治療効果の検討**  
松井善一 (都立小児総合医療センター 泌尿器科)

**13. 膀胱尿管逆流に対するDeflux®治療後の尿管閉塞と治療抵抗症例の開放手術施行率**  
村上 寛 (順天堂大学 小児外科・小児泌尿生殖器外科)

**14. VUR逆流防止術式の違いと術後経過についての検討**  
中山哲成 (獨協医科大学埼玉医療センター 泌尿器科)

**15. 手術後10年以上経過観察できた高度(GradeV)膀胱尿管逆流児の腎機能**  
本間澄恵 (千葉県こども病院 泌尿器科)

**16. 尿中NGALの腎癒痕のバイオマーカーとしての有用性**  
市野 学 (藤田保健衛生大学 腎泌尿器外科)

15:35 ~ 16:25 特別講演

「上部泌尿系形成過程の分子的解析：ミュータントマウス解析のフロントライン」

演者 山田 源 (和歌山県立医科大学 先端医学研究所)

座長 粟津 緑 (慶應義塾大学 小児科)

協賛 武田薬品工業株式会社

16:25 ~ 16:35 ブレーク

16:35 ~ 18:30 シンポジウム

座長 坂井清英 (宮城県立こども病院 泌尿器科)  
大友義之 (順天堂大学練馬病院 小児科)

演者

1. 乳児期原発性膀胱尿管逆流の長期予後：日本RNフォーラム学術委員会報告  
浅沼 宏 (日本RNフォーラム学術委員、慶應義塾大学 泌尿器科)
2. 逆流性腎症患児データベース登録 (RNDB) を用いた臨床研究の勧め  
郭 義胤 (日本RNフォーラム学術委員、福岡市立こども病院 腎疾患科)
3. 尿路感染症の初期診療における壁と打開策  
浅田礼光 (慶應義塾大学 小児科)
4. VURおよびRN診断におけるカラードプラ法超音波検査を用いた尿管口jet角測定の有用性：尿路感染症患児への新たな診断アプローチ  
松井善一 (都立小児総合医療センター 泌尿器科)
5. 新たな腎障害の尿中バイオマーカー・アンジオテンシノーゲン  
木全貴久 (関西医科大学 小児科)
6. 膀胱尿管逆流が先天性腎尿路異常による小児慢性腎臓病の進行に与える影響  
濱崎祐子 (東邦大学 小児腎臓学)
7. 臨床研究を計画・実施する際の生物統計学的な留意点  
阿部貴行 (慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター生物統計部門)

18:30 ~ 18:40 閉会・次期会長挨拶

坂井清英 (代表幹事：宮城県立こども病院 泌尿器科)  
浅沼 宏 (会 長：慶應義塾大学 泌尿器科)  
松本富美 (次期会長：大阪母子医療センター 泌尿器科)